



しみず学びのエリア

ふじみだい

学校だより 11月号

令和4年10月31日

板橋区立富士見台小学校



<https://www.ita.ed.jp/swas/index.php?id=1310261>

富士見台小学校のキャリア教育と音楽鑑賞教育

校長 関根 弘

<キャリア教育>

みなさん、キャリア教育ってどんな教育かご存じでしょうか。

文部科学省では、キャリア教育を以下のように進めていくようにと述べています。

今、子どもたちには、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力が求められています。この視点に立って日々の教育活動を展開することこそが、キャリア教育の実践の姿です。学校の特色や地域の実情を踏まえつつ、子どもたちの発達の段階にふさわしいキャリア教育をそれぞれの学校で推進・充実させましょう。

(文部科学省のHP https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/career/index.htm より)

さて、前述の通りキャリア教育は、教育活動全体を通して、全ての学年で行っていく必要がありますが、本校では、その集大成として、第6学年の総合的な学習の時間、「描こう！夢の地図」という単元を設定して学んでいます。

この単元の中には、「働くこと」についての考えを深めるために、職業調べをする学習があります。より実感をもてるような学習とするために、実際に働いている方にお出でいただき子供たちに話をしてもらい場も設定しています。昨年度は、写真家・IT関係・理学療法士、3名の方にお出でいただきました。

今年度は、まず、本校の卒業生であるヴァイオリニストの松原勝也さんとピアニスト野海直子さんにお出でいただき、「今の仕事に就くまでの道のり」や「生き方」等についてお話ししていただきました。その後、お二方に演奏をしていただきました。(10月15日 土曜授業プランで公開)



今後も、様々な職業の方にお出でいただきお話を伺いたいと考えております。保護者の皆様や地域の皆様にも講師の依頼をすることがあるかと思えます。その時は、どうぞよろしくお願ひします。

<音楽鑑賞教育>

10月15日(土)の中休みに、上記、松原勝也さんと野海直子さんによる演奏会を体育館で行いました。曲目は、ジョンウィリアムズ作曲「シンドラマーのリスト」とピアソラ作曲「オブリビオン」でした。

保護者の皆様には、直接体育館で演奏を聴いていただきました。鑑賞された保護者の方からは、

◇CDと違い、目で見て楽しむこともできました。肌からも音楽を感じることができました。

◇初めて生演奏を聴きました。本当によい機会だと思います。このようなイベントを定期的に行ってください。といった感想をお寄せいただきました。

今回の演奏会は、会場のキャパシティの関係上、子供たちは、オンラインでの鑑賞でしたが、12月には今年度も全学年が直接、音楽鑑賞できる機会を設定してあります。

今年度は、「1・3学年は、金管楽器。5・6学年は、木管楽器。2・4学年は、和楽器。」の生演奏を鑑賞する予定です。今後もこのような教育を続け、心豊かな子供たちを育てていきたいと思ひます。